



たから

～あいさつの響き合う家庭・学校・地域づくり～

渡地区三世代交流 餅つき大会



地域で行う様々な世代間交流

地域での様々な活動が戻りつつあります。「前はどんな感じだったっけ？」と役員の方々も戸惑いながらも、久しぶりに行う行事にみんなで知恵を出し合いながら、餅つき大会を盛り上げていました。

渡地区三世代交流餅つき大会（渡 OYAJI の会主催）に参加していた、畠圭一さんは「南家会長に誘われて渡 OYAJI の会に入りました。子どもと参加できて良かった。」娘のまりこさんは「初めておもちつきをした。楽しかったのでまたやりたい。」と笑顔で話してくれました。

また、初めての開催となった外江保育園と育成保育園合同での「おいでよ！おもちつきフェスティバル」にはお天気の中たくさん親子連れで賑わっていました。

外江・育成保育園 おもちつきフェスティバル



子どもたちと一緒に勉強しませんか？

市の文化財を学ぶため児童と一緒に補岩寺（外江町）を訪れました。お寺の西尾尚子さんは、「小学生に説明するのは難しいけど、いろいろ調べたりして私も勉強になりました。」と事前に年表や資料を用意してくださり、とても丁寧に説明してくださいました。私自身も地域のことはまだまだ知らないことばかりです。児童と一緒に地域のことを勉強することはとても楽しいですよ。みなさんもいかがですか？



芋代官碑の説明を聞いています

今年はやりました！渡公民館さくら祭

渡小学校お茶クラブの児童が、地域の皆様に日ごろの練習の成果を披露しました。お抹茶と手作りの桜餅を楽しみにしていた地域の方がたくさん来館されました。三中生徒も朝からお手伝いに来てくれました。おもてなしの心が感じられる素晴らしい時間でした。



お茶のお手前を地域の方に披露する児童



4名の三中生徒がボランティアをしてくれました

コミュニティ・スクールがスタートして4年目となり、地域行事に子ども達の活躍の場が増えてきました。市民運動会ボランティアには、三中の福祉文化委員の呼びかけに応え、150名の三中生徒の応募がありました。市民運動会当日は、慣れないことに上手いかわからないこともあるかと思いますが、ご家庭、地域の方には三中生徒の活動を温かく見守っていただければと思います。

文責：高梨 典子（地域学校コーディネーター）